

令和7年度 女性の職業選択に資する情報の公表項目

松山市

1. 採用した職員に占める女性職員の割合

(R7.4.1採用者)

人事管理の区分	割合
事務	53.0%
技師	30.8%
医療職（保健師除く）	66.7%
医療職（保健師）	100.0%
教育職	-
保育士・幼稚園教諭	100.0%
消防吏員	0.0%

*教育職は県採用のため対象外

2. 採用試験の受験者の総数に占める女性の割合

(R6年度実施分)

人事管理の区分	割合
事務	42.1%
技師	18.9%
医療職（保健師除く）	80.0%
医療職（保健師）	97.1%
教育職	-
保育士・幼稚園教諭	91.2%
消防吏員	1.0%

*教育職は県採用のため対象外

3. 職員に占める女性職員の割合

(R7.4.1現在)

人事管理の区分	割合
事務	36.2%
技師	8.0%
医療職（保健師除く）	70.7%
医療職（保健師）	98.9%
教育職	33.3%
保育士・幼稚園教諭	94.5%
消防吏員	5.3%

4. 平均した継続勤務年数

(R7.4.1現在)

区分	男性	女性
平均勤続年数	19.2年	12.5年

5. 過去10年間に採用された職員の男女別継続任用割合

(R7.4.1現在)

基準年度	男性	女性
令和6年度	92.2%	83.2%

6. 男女別の育児休業取得率（区分毎）

(R6年度)

人事管理の区分	取得率	
	男性	女性
事務	87.9%	100.0%
技師	94.4%	100.0%
医療職（保健師除く）	-	100.0%
医療職（保健師）	-	100.0%
教育職	-	-
保育士・幼稚園教諭	200.0%	100.0%
消防吏員	105.3%	-

*「-」は対象者なし、
算定方法は「地方公共団体の勤務条件等に関する調査」と同様
分母は「令和6年度、育児休業が取得できる事になった男性職員」
分子は「令和6年度に初めて育児休業を取得した男性職員」

7. 男性職員の出産補助休暇及び育児参加休暇取得率

(R6年度)

区分	取得率
出産補助休暇	85.9%
育児参加休暇	66.2%

8. 職員一人当たりの超過勤務の状況（月平均時間）

(R6年度)

区分	男性	女性
月平均時間	14.5	11.1

9. 職員一人当たりの超過勤務の状況

(R6年度)

人事管理の区分	月平均時間
事務	13.8
技師	15.0
医療職（保健師除く）	14.1
医療職（保健師）	11.4
保育士・幼稚園教諭	7.8
消防吏員	12.7

10. 年次休暇等の取得率

(R6年度)

年間平均取得日数	取得率
14.6	72.9%

※取得率は、対象職員が取得した年次休暇の日数を
年次休暇付与日数である20日で除したものをいう。

11. 管理的地位にある職員に占める女性職員の割合（消防除く）

(R7.4.1現在)

区分	割合
管理職	12.0%

*課長級以上

12. 各役職段階にある職員に占める女性職員の割合（消防除く）

(R7.4.1現在)

区分	割合
部長	10.5%
副部長	8.3%
課長	13.8%
主幹	17.4%
副主幹	22.2%
主査	35.5%
主任	43.0%
一般	62.1%

13. 中途採用の男女別の実績

(R7.4.1採用者)

区分	男性	女性
事務	9	7
技師	3	0
医療職（保健師除く）	0	0
医療職（保健師）	0	1
教育職	-	-
保育士・幼稚園教諭	0	3
消防吏員	0	0

*この資料は、正職員および再任用職員
（労務職を除く）を対象に集計したものです。